

センター通信 2020年 イースター号



静岡キリスト教盲人伝道センター 2020年4月10日発行

巻頭メッセージ

理事長 遠山信和

2020年度センター通信春号をお届けいたします。

4月は、多くの方々にとって新しい出発の季節です。新しい学校に入学される人、新しい職場で働かれる方々もたくさんおられると思います。

しかし、今年は、卒業式が行われなかったり、行われてもWEB形式であったり、かなり人数を制限して行われるようなものであったりしたかも知れません。

自粛要請が出ていて、共に集まることが出来ないというのは悲しいことです。一日も早く収束に向かい、正常な暮らしが出来るようにと願うものです。

静岡教会では、現在のような社会情勢を踏まえて「苦難の時代を生き抜く信仰と知恵」という主題で一日修養会を行う予定にしています。

聖書の歴史を振り返っても、また世界の歴史を振り返っても、人々は多くの苦難を経験しながらも、主のお守りとお恵みによって支えられ、導かれてきたことを思わされます。

信仰をもって生きた人たちも、信仰があれば苦難を経験しないなどということはありません。むしろ、旧約の預言者たちも、新約の使徒たちも、そして、イエス・キリストご自身も多くの苦難の中で主に従っていったのです。

主イエスは言われました。

「これらのことを話したのは、あなたがたがわたしによって平和を得るためである。あなたがたには世で苦難がある。しかし、勇気を出しなさい。わたしは既に世に勝っている。」
(ヨハネによる福音書16:33)

「令和」という言葉には、人々が膝間づいて神の声を聞くようになるという意味があるのだそうです。

2020年は、新型コロナウイルス広がりやそれに伴う自粛要請、経済的な不況などによって不安や恐れを覚える人もたくさんおられるのではないかと思います。しかし、歴史を振り返ってみると社会が困難な状況にある時こそ、人々が神に心を向けるようになっていったことが分かります。

紀元3世紀の中頃、アフリカから始まり一日に5千人近い死者を首都ローマにもたらした疫病が、古代ローマ世界を恐怖に陥れたことがありました。その病気に感染された人は、市外に投げ出され家族からも見捨てられました。

その時に、キプリアヌスは次のように説教で述べています。

「愛する兄弟達よ。むしろ私達は、健全な心と堅固な信仰、強固な徳を備えて、すべて神の御心に従う者となりましょう。死の恐怖を退けて、死の後に続く「不死」について考えるようにしましょう。私達は自分の信じていることを示しましょう。親しい者の死を嘆き悲しむのではなく、また自分の召される日が到来した時には、私達を呼び寄せて下さる主のみもとへ、ためらうことなく、喜んで行こうではありませんか。」「キプリアヌス 死を免れないことについて」

彼は信徒たちに、この災禍にあっては兄弟姉妹たちを助けるのみならず、未信者をも助けて善を為すように強く勧めました。こうして、世は、キリスト者たちが互いに愛し合っているか（ヨハネ 13:35）のみならず、伝染病に犯された人や敵をも愛する愛をもって仕えていること（マタイ 5:43-48）を知るようになったのです。

図書案内 (2019年12月～2020年2月製作完成)

1. 新音訳ダイジー図書

	書名	著者	出版	出版社	録音時間
1	祈りよ 愛の言葉よ	小塩 節 ・トシ子編	1996	日本キリスト教団 出版局	1時間38分
2	クリスマスのあかり チェコのイブのできごと	レカ・ロジノフスカ	2018	福音館書店	1時間24分
3	こころの部屋を空けて 改訂新版	堀 肇	2018	いのちのことば社	3時間4分
4	十戒と主の祈り	鈴木英昭	2005	つのぶえ社	6時間40分
5	人生を分かる日 「世の光」「ライフライン」 バプトルメッセージ集	関根弘興 大嶋重徳ほか	2019	いのちのことば社	2時間43分
6	種を蒔く人になりなさい	樋野興夫	2019	いのちのことば社	4時間
7	響き来る言葉 歌集	大木英夫	1993	大木英夫	3時間2分
8	日めくり 人生を変える言葉の処方箋	樋野興夫	2019	いのちのことば社	34分
9	ぼくは気の小さい サメ次郎といいいます	岩佐めぐみ	2019	偕成社	1時間9分
10	もっと度の強いキリスト教	宮本 威	1991	東岡山ルーテル教会	6時間22分
11	豊かな牧草地へ	富岡愛美	2017	ヨベル	1時間25分
12	日毎の糧 2020 D年	聖書日課 編集委員会編	2019	日本キリスト教団 出版局	2時間45分
13	日々の聖句 ロズンゲン 2020	ヘルフト兄弟団原著	2019	ベテスダ奉仕女母の家	4時間35分

その他、カセットテープから編集した音声ダイジー図書9タイトルも完成しています。

2. 点訳図書

	書名	著者	出版	出版社	冊数
1	祈りを求めて 「現代への祈り」改訂新版上	イェルク・ツィンク	1994	2008	2冊
2	祈ることを教えてください	ある英国の説教者	1986	いのちのことば社	3冊
3	祈るよろこび 「現代への祈り」改訂新版下	イェルク・ツィンク	1995	ヨルダン社	2冊
4	こどもさんびか 改訂版	日本キリス教団 讃美歌委員会編	2008	日本キリスト教団 出版局	2冊
5	十字架への道 受難節の黙想と祈り	小泉 健	2019	日本キリスト教団 出版局	2冊
6	信仰随想 I 小畑進著作集 9	小畑 進	2014	いのちのことば社	5冊
7	ただ一つの慰め 「ハイデルベルグ信仰問答」による キリスト教入門	吉田 隆	2019	教文館	4冊
8	梯子を降りる 悲嘆からコミュニティへ	ジャン・ヴァニエ	2019	女子パウロ会	1冊
9	遙かなる大草原 ローラの手紙	ロジャー・リー・ マックブライト編	1989	世界文化社	2冊
10	日々の聖句 ローズンゲン 2020	ヘルムフト兄弟団原著	2019	ベテスタ奉仕女母の家	2冊

3. テキストデージー (合成音声のmp3図書として貸出します)

	書名	著者	出版	出版社
1	朝夕に祈る主の祈り	大嶋重徳	2018	いのちのことば社
2	新しい生き方	ジョイス・マイナー	不明	ジョイス・マイナー
3	五つの“ソラ”から 宗教改革を考える	吉田 隆	2017	いのちのことば社
4	キリスト者から見る 天皇の代替わり	教会と政治フォーラム	2019	いのちのことば社
5	現代聖書講解説教 4 愛への解放	渡辺英俊	1980	新教出版社
6	現代聖書講解説教 8 世の命キリスト	森野善衛門	1983	新教出版社
7	山上の説教から憲法 9 条へ	宮田光雄	2017	新教出版社

8	セカンドチャンスは 本当にあるのか	ウィリアム・ウッド	2009	いのちのことば社
9	聖書信仰とその諸問題	聖書宣教会教師会 編	2017	いのちのことば社
10	聖書信仰の成熟を目指して	日本福音同盟 神学委員会編	2017	いのちのことば社
11	聖書翻訳を語る 新改訳2017	新日本聖書刊行会	2019	いのちのことば社
12	聖人・托鉢修道士・吟遊詩人	永井彰子	2015	海鳥社
13	ひと言でいいのです	吉川直美	2013	いのちのことば社
14	一人で学べる エゼキエル書・ダニエル書	フルダ・K・飯田	2008	文芸社
15	分断と排除の時代を生きる	中村 敏	2018	いのちのことば社
16	牧会入門	スボルジョン	1975	聖書図書刊行会
17	三つのテーマで読む聖書	川端光生	2018	あかしあの木
18	ゆるし	ジョイス・マイナー	不明	ジョイス・マイナー

貸出月刊誌 のご紹介

音訳 日本キリスト教団出版局発行「信徒の友」「こころの友」

いのちのことば社発行「百万人の福音」

TPKF（単立ペンテコステ教会フェローシップ）発行「福音月刊誌 ちから」

地引網出版発行「舟の右側」、新聞：「キリスト新聞」（月3回）

その他、改革派関係の会報・機関紙

点訳 日本キリスト教団出版局発行「信徒の友（抜粋版）」

小牧者出版発行「幸いな人」、改革派教会発行「リジョイス」

いのちのことば社発行「いのちのことば」、B.F.P 発行「オーブライフ」

ネット配信ニュース「世界キリスト教情報」（点字月刊誌は打ち出し販売もしています。）

お知らせ

・職員の退職

2018年度から主にデイジー編集を担当しました鮎川千織が4月で退職しました。

・コロナウイルス感染症への対応

当面の間、音訳会やご奉仕の会、盲信徒会などの集会は休止とします。
 電話等でのリクエスト受付やその他に関しては出来る限り通常通り行っています。
 現在は職員が混雑を避けるため時差出勤をさせていただいております。
 定期的な換気と手洗いの徹底を行います。

会計報告

2020年度1月、2月の会計報告です。(昨年度の会計報告は、ロゴス春号に記載しています。)

	費目	年間予算	1-2月合計	%
収	献金:諸教派	1,600,000	341,760	21
	献金:改革派	5,000,000	926,749	19
	献金:静岡教会	760,000	260,250	34
入	雑収入	0	2	
	前年度繰越	0	0	
	基金繰出	700,000	0	
	収入合計	8,060,000	1,528,761	19
支 出	事業費	2,081,000	351,501	17
	対外協力費	145,000	0	
	一般管理費	5,710,000	748,750	13
	次月繰越	0	426,110	
	予備費(含基金)	124,000	2,400	
	支出合計	8,060,000	1,528,761	19

2020年1月～2月 献金者名 (HP上のため数だけ記してあります)

〈個人〉 33名様と6教会の維持会員様

〈教会〉 諸派7教派の24教会様と改革派18教会、

〈団体〉 3団体様 **＊皆様からの尊いご献金を心より感謝申し上げます。**

*** **

以上で、センター通信2020年イースター号を終わります。

次号は2020夏号、7月末頃を予定していますが、新型コロナウイルスの関係で変更になる場合があります。3密を避けて、こまめに手洗い・換気を心掛け、くれぐれもお気をつけてお過ごしください。皆様の生活が守られますよう、いつも覚えてお祈りしてまいります。

復活の主の恵みがゆたかにございますように。



*** **

製作：静岡キリスト教盲人伝道センター 〒422-8041 静岡市駿河区中田 1-5-21

TEL 054-285-0496 fax 054-285-0746 郵便振替 00870-2-7003

URL <http://www.dct7.net/> メールアドレス shizumouden@dct7.net